

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
 調査媒体: 底質(ng/g-dry)
 地方公共団体: 兵庫県
 調査地点: 姫路沖

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[1] アルキルベンゼンスルホン酸（アルキル基は直鎖状で炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類（別名：LAS（アルキル基の炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類）	140	nd	nd	※※90	※※120
[1-1] 直鎖デシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	6.7	8.9
[1-2] 直鎖ウンデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	※36	nd	nd	28	38
[1-3] 直鎖ドデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	47	nd	nd	30	40
[1-4] 直鎖トリデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	48	nd	nd	24	32
[1-5] 直鎖テトラデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	3.7	3.4	3.5	1.8	2.0
[10] <i>n</i> -ヘキサン	nd	nd	nd	0.84	1.1

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満)

(注3) ※※: アルキル基の炭素数別の検出下限値の合計値である。